

消費者教育関連施策

- 2004年 消費者基本法

消費者教育を受ける権利

- 2005年 消費者基本計画

学校や社会教育施設における消費者教育の推進

学習指導要領改訂 消費者教育の充実

2008年(小・中学校)、2009年(高等学校)

- 2012年 消費者教育推進法
消費者市民教育の必要性

幼児期から高齢期までの
段階特性に配慮した
体系的推進

多様な主体間の
連携による
効果的推進

消費者教育推進計画

消費者教育推進計画策定済みの都道府県(47都道府県)

指定都市(20指定都市中18指定都市)

2018年4月1日現在

消費者教育推進地域協議会

消費者教育推進地域協議会設置済み(47都道府県)

指定都市(20指定都市中19指定都市)

2019年3月22日現在

2013年消費者庁に消費者教育推進会議設置

消費者教育体系イメージマップ

		幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	成人期			
						特に若者	成人一般	特に高齢者	
Ver.1.0									
重点領域	各期の特徴	様々な気づきの体験を通じて、家族や身の回りの物事に關心をもち、それを取り入れる時期	主体的な行動、社会や環境への興味を通して、消費者としての素地の形成が望まれる時期	行動の範囲が広がり、権利と責任を理解し、トラブル解決方法の理解が望まれる時期	生涯を見通した生活の管理や計画の重要性、社会的責任を理解し、主体的な判断が望まれる時期	生活において自立を進め、消費生活のスタイルや価値観を確立し自らの行動を始める時期	精神的、経済的に自立し、消費者市民社会の構築に、様々な人々と協働し取り組む時期	周囲の支援を受けつつも人生での豊富な経験や知識を消費者市民社会構築に活かす時期	
	消費者市民社会の構築	消費がもつ影響力の理解	おつかいや買い物に関心を持とう	消費をめぐる物と金銭の流れを考えよう	消費者の行動が環境や経済に与える影響を考えよう	生産・流通・消費・商業が環境、経済、社会に与える影響を考えよう	生産・流通・消費・商業が環境、経済、社会に与える影響を身に付けよう	生産・流通・消費・商業が環境、経済、社会に与える影響に配慮して行動しよう	消費者の行動が環境、経済、社会に与える影響に配慮することの大切さを伝え合おう
		持続可能な消費の実践	身の回りのものを大切にしよう	自分の生活と身近な環境とのかかわりに気づき、物の使い方などを工夫しよう	消費生活が環境に与える影響を考え、環境に配慮した生活を実践しよう	持続可能な社会を目指して、ライフスタイルを考えよう	持続可能な社会を目指したライフスタイルを探そう	持続可能な社会を目指したライフスタイルを実践しよう	持続可能な社会に役立つライフスタイルについて伝え合おう
		消費者の参画・協働	協力することの大切さを知ろう	身近な消費者問題に目を向けよう	身近な消費者問題及び社会課題の解決や、公正な社会の形成について考えよう	身近な消費者問題及び社会課題の解決や、公正な社会の形成に協働して取り組むことの重要性を理解しよう	消費者問題その他の社会課題の解決や、公正な社会の形成に向けた行動の場を広げよう	地域や職場で協働して消費者問題その他の社会課題を解決し、公正な社会をつくろう	支え合いながら協働して消費者問題その他の社会課題を解決し、公正な社会をつくろう
商品等の安全	商品安全の理解と危険を回避する能力	くらしの中の危険や、ものの安全な使い方に気づこう	危険を回避し、物を安全に使う手がかりを知ろう	危険を回避し、物を安全に使う手段を知り、使おう	安全で危険の少ないくらしと消費社会を目指すことの大切さを理解しよう	安全で危険の少ないくらし方をする習慣を付けよう	安全で危険の少ないくらしと消費社会をつくろう	安全で危険の少ないくらしの大切さを伝え合おう	
	トラブル対応能力	困ったことがあったら身近な人に伝えよう	困ったことがあったら身近な人に相談しよう	販売方法の特徴を知り、トラブル解決の法律や制度、相談機関を知ろう	トラブル解決の法律や制度、相談機関の利用法を知ろう	トラブル解決の法律や制度、相談機関を利用する習慣を付けよう	トラブル解決の法律や制度、相談機関を利用しやすい社会をつくろう	支え合いながらトラブル解決の法律や制度、相談機関を利用しよう	
生活の管理と契約	選択し、契約することへの理解と考える態度	約束やきまりを守ろう	物の選び方、買い方を考え適切に購入しよう 約束やきまりの大切さを知り、考えよう	商品を選択し、契約とそのルールを知り、よりよい契約の仕方を考えよう	適切な意思決定に基づいて行動しよう 契約とそのルールの活用について理解しよう	契約の内容・ルールを理解し、よく確認して契約する習慣を付けよう	契約とそのルールを理解し、くらしに活かそう	契約トラブルに遭遇しない暮らしの知恵を伝え合おう	
	生活を設計・管理する能力	欲しいものがあつたときは、よく考え、時には我慢することを覚えよう	物や金銭の大切さに気づき、計画的な使い方考えよう お小遣いを考えて使おう	消費に関する生活管理の技術を活用しよう 買い物や貯金を計画的にしよう	主体的に生活設計を立ててみよう 生涯を見通した生活経済の管理や計画を考えよう	生涯を見通した計画的なくらしを目指して、生活設計・管理を実践しよう	経済社会の変化に対応し、生涯を見通した計画的なくらしをしよう	生活環境の変化に対応し、支え合いながら生活を管理しよう	
情報とメディア	情報の収集・処理・発信能力	身の回りのさまざまな情報に気づこう	消費に関する情報の集め方や活用の仕方を知ろう	消費生活に関する情報の収集と発信の技術を身に付けよう	情報と情報技術の適切な利用法や、国内だけでなく国際社会との関係を考えよう	情報と情報技術を適切に利用する習慣を身に付けよう	情報と情報技術を適切に利用するくらしをしよう	支え合いながら情報と情報技術を適切に利用しよう	
	情報社会のルールや情報モラルの理解	自分や家族を大切にしよう	自分や知人の個人情報を守るなど、情報モラルを知ろう	著作権や発信した情報への責任を知ろう	富ましい情報社会のあり方や、情報モラル、セキュリティについて考えよう	情報社会のルールや情報モラルを守る習慣を付けよう	トラブルが少なく、情報モラルが守られる情報社会をつくろう	支え合いながら、トラブルが少なく、情報モラルが守られる情報社会をつくろう	
	消費生活情報に対する批判的思考力	身の回りの情報から「なぜ」「どうして」を考えよう	消費生活情報の目的や特徴、選択の大切さを知ろう	消費生活情報の評価、選択の方法について学び、意思決定の大切さを知ろう	消費生活情報を評価、選択の方法について学び、社会との関連を理解しよう	消費生活情報を主体的に吟味する習慣を付けよう	消費生活情報を主体的に評価して行動しよう	支え合いながら消費生活情報を上手に取り入れよう	

※イメージマップの枠内は、各期・各層、特に若者・成人一般・特に高齢者について体系的に組み立て、内容をまとめやすいように整理したものであり、各期・各層間の対応関係を示すものではありません。

- 2018年消費者教育の推進に関する基本方針

改訂

誰もが
どこに住んでいても
様々な場で
消費者教育を受けることができる
体系的総合的に推進

当面の重点事項

1. 若者の消費者教育
2. 消費者の特性に配慮した体系的な消費者教育の推進
3. 高度情報通信ネットワーク社会に対応した消費者教育の推進

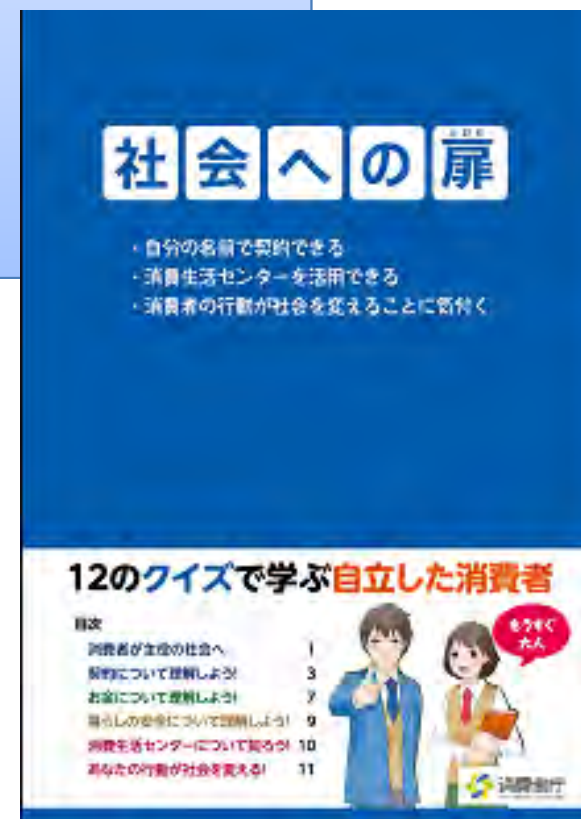
2018年 民法改正 成年年齢引き下げ 2022年4月1日から18歳成人

若年者への消費者教育の推進に関する アクションプログラム

1. 若年者の消費者被害の防止・救済
2. 主体的かつ合理的に
社会の一員として活動する
自立した消費者の育成

若年者への消費者教育推進に関する 4省庁関係局長連絡会議

関係省庁(消費者庁、金融庁、法務省、文科省)による
2018年～2020年度の3年間を集中強化期間とする



消費者教育の変遷

- ・消費者保護基本法の時代

消費者被害の未然防止 賢い消費者

消費者被害の回復

消費生活センターの周知 クーリング・オフ

- ・2004年 消費者基本法

消費者の権利の尊重 保護→自立

消費者の自立の支援

- ・2012年 消費者教育推進法

消費者市民社会 消費者市民社会の担い手

持続可能な生産と消費

・トレンド: SDGs エシカル消費
手法: アクティブラーニング
ワークショップ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



NPO法人C・キッズ・ネットワークの活動

- ・1997年自主グループとしてスタート
- ・1998年消費者問題神戸会議にて
「**子どもの消費者教育プログラム**」発表
- ・1998年～2000年
家庭科教師学習会
消費生活センター親子講座
PTA主催小学校授業
国民生活センター生活大学移動セミナー



公教育で、すべての子どもたちに
消費者教育を！

初めて作った3つの教材とパネルシアター「ぼくはカイトロー」



食育

おやつ攻城たんけんすごろく



どうしよう?! べんりノート

金銭教育

パネルシアター「ぼくはカイトロー」



環境教育

ぐりーん・ちえつく



- 2001年～ 対象が高齢者にも拡大
消費生活センター 消費者問題出前講座
- 2002年～2010年
県立高校で総合学習の授業担当
- 2003年～
消費生活センター 学童保育出前講座
生活協同組合 組合員対象講座
- 2005年～
環境関連団体 環境出前講座
消費生活センター 学校への出前講座
- 2009年 NPO法人C・キッズ・ネットワーク設立
委託事業(教材開発、出前講座)を受けるように
- 2011年～ イベントで消費者啓発を実施

徹底リサーチ「ネットとケータイ」

- 1 アンケート調査
全校生の携帯の普及率や使用頻度
- 2 テーマを決めて調査研究
 - ①ケータイの歴史と構造、外国での状況
 - ②ケータイの機能や料金、節約方法
 - ③ケータイにまつわるトラブルやその防止策



主体的に調査、発表

徹底リサーチ「地域のミッション」



プレゼン終了後採用提言の検討会

採択された提言発表

- 1 「留学生に案内する 隠れ家スポットツアー」
- 2 「FM宝塚30分高校生音楽番組」



手塚治虫記念館

地域をフィールドに企画、交渉

中学校での授業風景



グリーンコンシューマになろう！



もったいない！食べ物を大切に



契約ってな～に？



省エネすごろく

小学校での授業風景



コンビニ食ってどんな食？



近くのものからいただきます～す！



夢の実現



おやつ調査隊